

VLM-850

防浸構造 同時通話型特定小電力トランシーバー

堅牢・防水ボディで、よりコンパクトに、そしてより多機能に！
あらゆる業務の効率化を実現する、電話感覚の同時通話型特定小電力
トランシーバー。それがスタンダードです。

建築現場でのクレーン作業、工場などの生産ライン、レース場などのピット作業、スタジオなどでの番組収録、テーマパーク、パチンコ店やゲームセンターなどのアミューズメント施設、ビアホールなどの大規模店舗での連絡・安全確認に威力を発揮する、ハンズフリーで会話ができる同時通話タイプの無線通信システムです。

- ハンズフリーで連絡ができる同時通話方式
- 水深1mで30分も耐えることができる防水構造（JIS保護等級7型の防浸形仕様）
- 過酷な工事現場での使用も安心。衝撃吸収ラバーグリップとモノコック構造の堅牢なケース
- ポケットに入れても邪魔にならない超軽量コンパクト設計
- 特定小電力トランシーバーのすべてをカバーする、同時通話18+9チャンネル&単信通話11+9チャンネルの合計47チャンネル対応
- 着脱可能な3.7V 1200mAhの大容量リチウムイオンバッテリーとスタンド式急速充電器を標準装備。連続10時間使用可能（10mW同時通話時）
- 現場の通信作業状況をチェックできる傍受モード搭載
- 通話チャンネルA/B自動切り換え機能や自動回線接続機能
- 用途に合わせて選べるヘッドセットを用意



実物大

免許資格不要 総務省技術基準適合品
同時通話18+9チャンネル/単信通話11+9チャンネル
送信出力10mW(連続通話時間3分)・送信出力1mW(連続通話)切り換え可能

●ヘッドセットは防水仕様ではありません。



STANDARD
Radio Communications

VLM-850 同時通話型特定小電力トランシーバー

既存の特定小電力トランシーバーの拡張や増設にもフル対応

現在、同時通話型特定小電力トランシーバーで使用されている18チャンネル+9チャンネルに加えて、単信通話で使用されている11チャンネル+9チャンネルもフルで搭載しました。既存のシステムとの互換性がアップし、増設時にも安心して導入することができます。

対応例

●VLM-300M●VLM-300RT●FDH-200●FDH-300●FDM-350B●単信9チャンネルタイプ●単信11チャンネルタイプ●単信20チャンネルタイプ

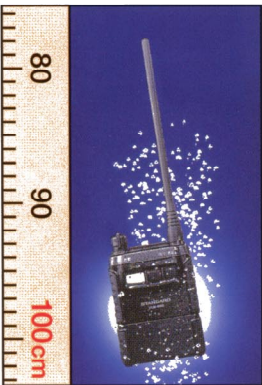
ハンズフリーで連絡ができる簡単操作の同時通話方式

両手で作業しながらでも電話感覚で同時通話ができる豊富なヘッドセットを用途に合わせてオプションで用意しています。また、操作も簡単。ヘッドセットを装着しチャンネルをお互いに合わせて通話接続をすればすぐに同時通話をすることができます。もちろん、用途に合わせた細かい設定もモード切り換えで行うことができます。

驚異のタフネス。水や衝撃に強い防水、堅牢ボディ

JIS保護等級7種防浸形相当*の防水構造なので、雨中での運用はもちろん、水溜りなどに落下した場合でも安心です。また、すべり止めと落下による衝撃吸収を兼ねた、特殊フバーグリップで木対側面を包み込んでおり、対衝撃性への配慮もしました。

*真水静水の水深1mの位置に静かに構え、30分間の水没後、内部に水の浸透がないこと。完全防水ではありませんので、水中での使用はできません。防水構造は本体及びFNB-77LIのみです。



ポケットに入れても邪魔にならない超軽量コンパクト設計

無線機器を使用する現場の方のことを考慮して、さらに軽量コンパクトサイズに設計しました。サイズは、幅61×高さ82×薄さ21mm(突起物含まず)で当社従来機より短さが18mmも小さくなり、ポケットにスッポリ収まります。また、軽さも約140g(電池含む)で当社従来機よりも約40gも抑えています。無線機存在にとらわれることなく、より安全にそして快適な作業環境を確保することができます。



オプション

インターコムヘッドセット YH-100	タイピンマイク YH-100F	工事ヘルメット用ヘッドセット YH-105S	急速充電器 VAC-850 (予備用)	リチウムイオンバッテリー FNB-77LI (予備用)	乾電池ケース(単3電池3本) FBA-32 この電池ケースは防湿対応ではありません。	キャリングケース LCC-850

繰り返し充電もできる大容量リチウムイオン電池+専用充電器を標準装備

着脱可能な3.7V 1200mAhの大容量リチウムイオンバッテリーとスタンダード急速充電器を標準装備しています。1回の充電で1日の作業でも余裕の連続約10時間*使用可能(10mW同時通話時)です。また、電池残量は表示部に電池残量マークを表示のほかに、電源電圧をデジタル表示することもできます。

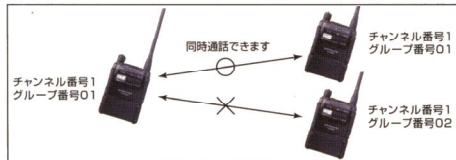
*充電状態や使用状況、周囲の温度などにより使用時間が異なることがあります。



あらゆる使用シーンに対応する多彩な通話方式

●1対1の通話(複信通話方式)

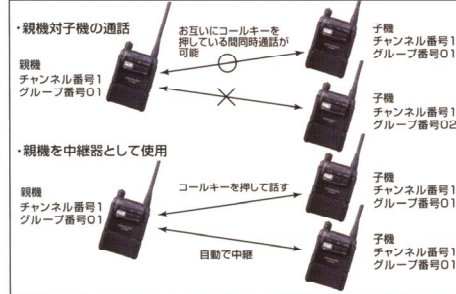
お互いに複信チャンネル番号とグループ番号を合わせて、コール(呼出スイッチ)を押すと呼出、相手が着信を確認すると同時通話ができます。もしも、他局が使用している場合には、送信しませんので混信を防ぐことができます。



●拡張機能

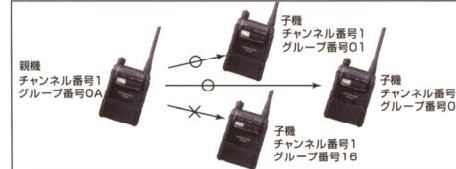
●1対多数の通話(半複信通話方式)

1局(親機)が多数の子機と通話することができる半複信通話方式があります。すべての局が同じ複信チャンネルとグループに設定し、コールを押しているときだけ相手局に送信されます。双方がコールを押しているときは同時通話も可能です。また、親機を中継器として子機同士の通話もできます。



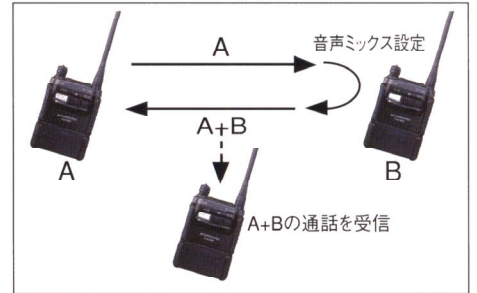
●ワイルドカード通話機能

複数台数の通話時に、親機が同じチャンネルを使用している複数のグループに連絡をしたいときに、親機のグループ番号の10の桁または1の桁にAを設定すると、その桁のすべての番号と一致するとみなされ、グループを一言に呼び出すことができます。



現場の通信作業状況をチェックできる傍受モード搭載

同時通話型特定小電力トランシーバーでは、2つの周波数を使用するため2人の通話を聞くには、2つの周波数を受信できないと片方の声しか聞くことができません。VLM-850では、いずれかのVLM-850を、MIXモードに設定すれば、Aの音声とBの送信音声の2つをミックスすることにより2局間の会話を傍受することができるようになります。



通話チャンネルA/B自動切り換え機能や自動回線接続機能

当社FDH-200A/Bなど通話チャンネルグループが固定されている機種との通話に対応するA/B切り換え機能を搭載。また、VLM-850や当社VLM-300シリーズでは、チャンネルさえ合っていれば、A/Bを認識して自動的に通話回線を設定します。また、送信出力10mW時には、電波法により連続3分の通話時間制限があり通話開始から3分後、自動的に通話回線が切断されますが、必要に応じて切断後、混信がなければ自動的に回線接続を実行し通話できるようにすることも可能です。

快適な通話をバックアップする多彩な機能の数々

●誤操作を防止するキーロック機能 ●設定した時間(1/2/4/8時間)に操作や通話をしないと自動的に電源がOFFになり切り忘れを防止するオートパワーオフ機能 ●待ち受け時に電池の消耗を抑えるパワーセーブ機能 ●通話内容を他の人に聞かれないようにする秘話機能



ヘッドセットはオプションです。

定 格

送受信周波数	複信 ● 421.5750MHz~421.7875MHz 440.0250MHz~440.2375MHz 12.5kHzステップで18チャンネル ● 421.8125MHz~421.9125MHz 440.2625MHz~440.3625MHz 12.5kHzステップで9チャンネル
単信 ●	422.2~422.3MHz 12.5kHzステップで9チャンネル ● 422.0500MHz~422.1750MHz 12.5kHzステップで11チャンネル
電波型式	F3E(FM)
通信方式	複信および半複信方式、単信方式
定格電圧	DC3.7V
送信出力	10mW以下/1mW以下(電波法施行規則第6条適合)
動作温度範囲	-10℃~+50℃
本体寸法	幅61×高さ82×奥行21mm(突起物含まず)
本体重量	約140g(電池バック含む)
付属品	Li電池バックFNB-77LI、急速充電器VAC-850、ベルトクリップ、PTTケーブルCT-59

【商品を安全にご使用になるために】 ●無線機を車で使用する場合には、安全のため、車の走行中に運転者は、操作をしないでください。必ず安全な場所に停車させて操作を行なってください。

【この製品には保証書がついています】 ●「保証書」は、記入事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

●製品に関するお問い合わせは、最寄りの販売店または(株)スタンダードの営業所まで、どうぞ。

<http://www.standard-comm.co.jp>



●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、感電などの原因となります。

札幌営業所 〒060-0032 札幌市中央区北2条東7-82 ☎011-231-5000	仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町3-7-13 ☎022-308-3466	東京ビジネス営業所 〒153-8645 東京都目黒区中目黒4-8-8 ☎03-3719-2171	名古屋ビジネス営業所 〒465-0093 名古屋市中区東区一社3-127 ☎052-702-8521	大阪ビジネス営業所 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3 ☎06-6337-6501	広島営業所 〒730-0003 広島市中区白島九軒町21-15 ☎082-222-5169	福岡営業所 〒812-0014 福岡市博多区比恵町4-8 ☎092-441-9121	開発東京営業所 〒153-8645 東京都目黒区中目黒4-8-8 ☎03-3719-2002	開発名古屋営業所 〒465-0093 名古屋市中区東区一社3-127 ☎052-702-8548	開発大阪営業所 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3 ☎06-6337-6578
---	---	---	---	---	--	---	---	---	---

